

# 地域医療連携だより

2015年12月

## ■泌尿器科からのお知らせ

日頃より、先生方におかれましては、地域医療連携にご協力を賜り、誠にありがとうございます。今回の『地域医療連携だより』では、泌尿器科部長・林医師より尿路結石の治療法と難治性膀胱出血に対する高圧酸素療法についてご提案させていただきます。



### ①尿路結石治療について

2005年の泌尿器科学会全国調査によると、上部尿路結石年間罹患率は約10%との報告で、20年前と比べると約2倍です。これは食生活の変化等が関与しているものと憶測されています。

治療法としては、泌尿器科学会のガイドラインによると、腎結石ではESWL治療が第一選択、ESWL抵抗結石は内視鏡手術の併用が望ましい。上部尿管結石はESWLが第一選択、尿管鏡手術も選択肢



となります。中部尿管結石はESWLあるいは内視鏡手術、下部尿管結石は内視鏡手術が第一選択となります。当院ではいずれの治療法も可能であり、ESWL碎石器はスパークギャップ方式で碎石パワーが強いことが特徴です。また、内視鏡は硬性内視鏡、軟性内視鏡とも最新の機器で碎石デバイスにはHo:YAGレーザーを導入しています。結石治療に関しては全ての難治性結石にも対応できるように心がけています。

### ②高圧酸素療法について

高圧酸素療法は、高気圧酸素治療室内で100%酸素を吸引し、全身に酸素を供給する方法です。末梢循環不全症例での低酸素状態の改善をもたらし、組織修復を高める効果があります。

悪性腫瘍に対する放射線骨盤照射によってもたらされる晩期合併症である難治性膀胱出血に対する治療としては、内視鏡下止血術などがありますが、効果は一時的で十分な結果が得られないケースが多く、苦慮するところでありました。

この難治性膀胱出血に対して、極めて高い止血効果が期待される高圧酸素治療器を設置した高気圧酸素治療室が当院には完備されています。これを利用した難治性膀胱出血治療を開始いたしました。生体への負荷がなく、副作用もない保険適応が認められた画期的な治療法です。

行田総合病院 泌尿器科部長 林 暁



# 講演会等のご報告

## ●平成 27 年 10 月 28 日 (水) ~ Network Meeting ~ 行田市民を心原性脳梗塞から守るために

行田市の循環器医師によるネットワークミーティングがホテルガーデンパレス熊谷にて開催されました。当院理事長・川嶋先生によるオープニングリマークスに始まり、山本クリニック院長・山本先生が座長を務め、日本医科大学大学院医学研究科循環器内科分野教授・清水先生による『臨床試験から Real World Evidence へ』と題した特別講演。当院循環器内科医長・大塚先生による『抗凝固薬と抗血小板薬との併用に関して』、川嶋先生による『高齢者に対する抗凝固薬の現状について』と題した Q&A セッションへと続けました。最新の抗凝固薬についての安全性や使用法等のデータをわかりやすく説明し、「患者さまのリスクをいかに減らすことができるか？」について活発な意見交換の場となりました。



当院循環器内科医長・大塚敏之先生  
演題●抗凝固薬と抗血小板薬との併用に関して



当院理事長・川嶋賢司先生  
演題●高齢者に対する抗凝固薬の現状について



座長■山本クリニック院長・山本直人先生

## ●平成 27 年 11 月 17 日 (火) ~ 県北感染対策講演会 ~

当院理事長・川嶋賢司先生が座長を務め、「慢性呼吸器疾患における感染予防対策」と題した特別講演を独協医科大学越谷病院呼吸器アレルギー内科教授・杉山公美弥先生が行いました。当院の感染管理者・看護師・薬剤師をはじめ、地域の医療関係者の皆さまが出席され、講演会終了後の情報交換会も有意義な時間となりました。



独協医科大学越谷病院呼吸器 アレルギー内科教授・杉山公美弥先生  
演題●慢性呼吸器疾患における感染予防対策



座長■当院理事長・川嶋賢司先生

### 📶 地域医療連携室 VOICE

日頃より地域医療連携にご協力いただき、誠にありがとうございます。寒さもひとしお身にしみる季節となりました。寒さや師走の忙しさから体調を崩しやすい時期ですが、一方で楽しいイベントも多い時期となります。子どもの頃から 1 年で最も楽しみなイベントがクリスマスでした。欲しい物を内緒にしているサントアさん。一晩中起きていたはずなのに朝には枕元にプレゼントを置いてくれているサントアさん。毎年が良い思い出です。「いい子にしてなきゃサントアさんは来ないのよ！」という母の決めゼリフが懐かしいです。冬本番に向かってまだまだ寒くなりますが、体調の変化に気をつけながら冬ならではのイベントも楽しんでいきましょう。

地域医療連携室 相澤彩香

地域医療連携室 直通 TEL.048-564-2537  
直通 FAX.048-564-2538